

協議1 岐阜乗合自動車(株)作成「年末年始限定フリーきっぷ」の対象路線に本市自主運行バスである岐北線及び岐阜板取線を含めることについて結果報告

書面により協議した案件について、報告します。

<回答状況>

委員数 18人（会長を除く）

回答数 15人

<審議結果>

有効回答数 15人

「可」と回答した委員数 14人

「否」と回答した委員数 1人

よって、原案のとおり承認されました。

今回発行する「年末年始限定フリーきっぷ」の対象路線に本市自主運行バスである岐北線及び岐阜板取線を含めることは、岐阜運輸支局へ届出した後、岐阜乗合自動車(株)がチラシ等で周知される他、市広報令和3年1月号の記事等にて広く周知する予定です。

その他、本会の活動等についての意見

○協議1に対する意見

- ・岐北線、岐阜板取線を含めることは当然であり、地元企業とのタイアップも当然のことである。なぜ今までやってこなかったのか。
→これまでは、岐阜乗合自動車(株)が営業路線として運行している路線のみを対象に企画切符を発売していました。今年度は、岐阜乗合自動車(株)から本市へ相談があったことで、本市の自主運行バス路線である岐北線、岐阜板取線も企画切符対象路線に加えることができるため、今後も継続して実施していく予定です。
地元企業のタイアップについては、これまで一度も実施してきていない取り組みであり、今回が初めての取り組みとなります。今回の取り組みの状況を確認しながら、今後も地元企業とタイアップした事業ができないか検討をしていく予定です。
- ・新型コロナウイルスの感染が拡大しているこの時期に実施すべきなのか。
→岐阜乗合自動車(株)では、運転席への飛沫感染防止シートや一部窓を開けることによる換気、押しボタンへの抗菌シートの装着など、新型コロナ対策を多く実施しています。また、バスの利用者が現在大幅に減少している状況でもあるため、利用者を少しでも確保するために、今回企画切符を発行することとしました。

○本会の活動等に対する意見

- ・ハーバス伊自良線に乗っても、次のバスへの乗り継ぎが不便であったり、バス停間の距離があったりするため、医者へ行くことが非常に大変である。また、平日は、車に乗れる人が仕事へ行っているため、特に大変といった意見もたまに聞く。
→路線再編を機により利用しやすい公共交通となるよう検討を重ねていきます。